

広報

Announcing to public Unnan

# うんなん

1 新春号

2012 vol.24

平成24年1月15日発行

## カキまつり(雲南市掛合町)

このイベントは、掛合町と広島県呉市音戸町との交流事業の一環として毎年開催されています。音戸町産の新鮮なカキが産地直送で販売され、雲南市の冬の風物詩のひとつとなっています。

## CONTENTS

連合長 年頭のあいさつ	2
議長新春ご挨拶、議会報告	3
雲南地域「宝探しの達人」結果報告	4
オロチの里の贈り物	5
雲南地域ふるさとガイド研修	6
「島根ふるさとフェア2012」について	7
介護保険情報コーナー	8~9
消防長 新春のごあいさつ、住宅用火災警報器の設置状況	10
平成23年中の火災・救急・救助統計	11
防火への啓発活動	12
石油ストーブ火災に注意、雪にご用心	13
雲南イベント情報	14~15



# 年頭のあいさつ



雲南広域連合会長 速水雄一

新年あけましておめでとございます。皆様には希望に満ちた新年をお迎えとお慶び申し上げます。雲南広域連合は、昨年4月に雲南消防組合、雲南環境衛生組合と統合しひとつになってから、早や9カ月が経ちました。住民サービスの更なる向上に向けて変わらず努力して参りますのでよろしくお願いたします。

まず、雲南広域連合における広域的な地域振興事業でございます。本年平成24年は古事記が編さんされて1300年目を迎え、平成25年は雲南広域連合の大遷宮を迎えます。雲南地域におきましても「神々の国」プロジェクト事業に取り組んでいこうと努めます。1月21日、22日の2日間、広島市で開催される「島根ふるさとフェア2012」においても、雲南地域の取り組みをPRし、更なる誘客につなげていく考えであります。

また今年の4月から5月にかけて「オロチの里の贈り物」と題して雲南地域の一大観光PRを行います。具体的には申しますと、4月14日、15日に雲南市三刀屋文化体育館アスバルにおいて「出雲神楽と食のフェスタ」を開催します。地元産の安心・安全な食材を利用したファミリーズバイキングレストランの

開催や、雲南地域のおいしい食コーナー、とれたて野菜や特産品の販売を行います。更に、出雲神楽の舞を両日とも無料で観覧することが出来ます。さらに、4月、5月の2カ月間を通して「うんなんオロチ街道フェア」と「オロチ探しの達人」のイベントを開催します。「うんなんオロチ街道フェア」は、雲南地域の7つの道の駅と奥出雲町の仁多特産市において、それぞれの道の駅、特産市の特色ある催しを行います。たとえば道の駅さくら里きずきにおいて「雲南スイーツさくらフェア」と銘打ち、桜餅の実演販売やうんなんスイーツ「ズコット」の販売を期間限定で行います。他の施設の催しもご期待ください。「オロチ探しの達人」は、オロチ街道フェアの8つの施設と、出雲神話にまつわる歴史スポット8カ所を巡るクイズスタンプラリーです。抽選で雲南地域の温泉ペン宿泊券や豪華特産品が当たりますので、皆様もぜひご参加ください。

次に介護保険事業でございます。本年4月からは、第5期介護保険事業計画がスタートすることになります。平成24年度からは団塊の世代が65歳に到達することもあり、雲南地域の高齢者人口は平成29年度までは増加する見込みで、これに伴って要介護・要支援認定者数も増加する見込みです。こうした中、独居高齢者夫婦世帯の増加、認知症高齢者や施設待機者の増加など高齢者を取り巻く環境はますます厳しさを増しています。こうした状況を少しでも解消すべく、第5期介護保険事業計画においては、①介護、②予防、③医療、④生活支援、⑤住まいの5つを一体的に提供すべく、地域

包括ケアシステム」の構築を目指して計画策定を進めています。雲南地域の実情を考慮して「認知症支援策の充実」「生活支援サービス」について優先的に取り組む予定です。また、介護サービスにおいては、特に不足している短期入所サービスや施設待機者、認知症高齢者に対応したサービスなどの基盤整備を検討しているところです。今後も雲南地域の高齢者の方が住み慣れた地域で安心して暮らせる環境の整備に努めて参ります。

次に消防業務でございます。雲南消防本部につきましては、昨年3月11日に発生しました未曾有の東日本大震災の被災現場へ、緊急消防援助隊島根県隊として、延べ9日間、2隊14名の職員を災害派遣しました。総務大臣から感謝状を授けられたことも、雲南消防本部へエアーテントや発電機等の災害用資機材が無償貸与されることが決定しました。11月21日に三つ市を震源とする震度5弱の地震が発生し、幸いにも当管内で被害は生じませんでした。何時発生するか予測出来ない災害に対応するため、関係機関が連携を密にして防災体制の強化を図りたいと存じます。

また、皆様に昨年5月末を設置期限としてお願した住宅用火災警報器の設置率は、11月末調査の結果74.5%となっております。昨年に比べ火災件数が7軒増加した昨年、住宅火災が発生した7軒のうち設置されていた住宅は1軒のみであり、今年も引き続き未設置の方に対する住宅用火災警報器の設置を呼び掛けて参ります。

救急出場も、一昨年に比べ約200件増の過去最高の出場件数となりました。昨年6月13日から導入されたドクターヘリの運用も、雲南消防本部が県内総出動数の3分の1弱を占めるように、傷病者がより早い医師の処置が受けられるよう有効利用したいと思っております。消防救急無線デジタル化に伴う高瀬山(三刀屋町)の中継基地局整備につきましても、いよいよ今年から本格化して参りますが、関係者の皆様と鋭意努力し整備を進めていく考えであります。

次に、環境衛生業務でございます。現在、し尿と浄化槽汚泥の処理を行なっている雲南クリーンセンターは、平成2年8月に供用を開始して以来21年が経過し、施設の老朽化が著しくなっております。そのため、平成18年度から計画的な更新に向けての検討を重ねて参りました。また、一方で下水道施設整備、水洗化率の向上に伴い、下水道汚泥は年々増加し、処理経費の増大、今後における施設の更新も検討を要する状況にあります。

そこで、これまで雲南圏域のそれぞれの施設で処理していたし尿と公共下水道汚泥を共同で処理し、集約化を進めることにより、より効率的に運営しようとする「汚泥共同処理施設整備計画」を策定中です。今後、雲南広域連合を構成する1市2町と連携を図りながら、広域化の必要性・有効性を見据え、計画的に施設を整備していく考えであります。

今後とも雲南広域連合に対し、二層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のあいさついたします。

## 新春のご挨拶



雲南広域連合 議長 藤原政文

新年あけましておめでとございます。年頭にあたり、雲南広域連合議会を代表して慎んであいさつを申し上げます。

昨年は、大雪の年明けで始まり、未曾有の大災害となった東日本大震災、それに起因する原発事故、さらにはゲリラ豪雨など甚大な災害が発生し、また、タイ国の大洪水や欧州連合加盟国の一部での国家財政破綻の危機による世界経済への大きな影響など先の見えない不安定な年でした。

このような中で、私たちは多くのことを学ぶことになりましたが、そのひとつは、人と人との支え合い、絆の大切さが最も大切なことのひとつであるということです。海外から日本人の秩序ある行動に対し多くの称賛の声が届きました。これも日頃の思いやりの心、支え合いの風土に基づくものでないでしょうか。

そして、国難の中にあつて、明るい話題は女子サッカー「なでしこジャパン」がワールドカップで優勝したことです。最後まで諦めない心とチームワークによる勝利は、まさに「絆の力」であり、我々に勇気と感動をもたらしてくれました。

今なお、住み慣れた故郷を離れての避難生活や仮設住宅での生活を余儀なくされている方々の心情を思うと心が痛みますが、復興に向け必死に立ちあがり活動される被災地の方々に、改めて「がんばれ東日本!がんばろう日本!」のエールを贈りたいと思います。

さて、雲南広域連合では、昨年4月に雲南消防組合、雲南環境衛生組合が加わり、新しい雲南広域連合としてスタートいたしました。

本年は、第5期介護保険事業計画、消防救急無線デジタル化事業、汚泥共同処理施設整備事業、古事記編纂千三百年に係る神々の国しまね推進事業など大きな課題について、さまざまな角度から議論を重ねることになります。

雲南広域連合議会におきましても「自己決定、自己責任」が強く求められ、議会の役割がより重要になってきている今日、安定的な業務運営の確保と住民サービスの向上をめざし、また、「災いから逃げよう」とするのではなく、必ずついていく。でも立ち向かうと、災いは逃げていく。言葉のとおり、さまざまな困難な課題に立ち向かい、皆様の期待に応えられるよう一生懸命努力する所存であります。

皆様の二層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。同時に、雲南地域の発展と皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、年頭のあいさついたします。

## 雲南広域連合 議会報告

### 平成23年第3回 雲南広域連合議会臨時会

平成23年11月28日、平成23年第3回雲南広域連合議会臨時会を開催しました。今回の議会には次の議案を提出し、原案通り可決されました。

#### 議決された事項

- 雲南広域連合副管理者の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について  
副管理者に対して支給する期末手当について、雲南市特別職の職員の給与等に関する条例を参考に所要の改正を行いました。
- 平成23年度雲南広域連合一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出の総額から歳入歳出それぞれ2,275千円増額し、歳入歳出の総額を歳入歳出それぞれ1,110,143千円としました。

主な内容	消防救急デジタル無線機の建設工費用道路の計画に変更が生じたための、測量設計業務費の増額。副管理者の期末手当支給率の改定に伴う減額。
------	---



# オロチの里の贈り物

今年の4月・5月、花々が咲き誇る春の雲南圏域で、一大誘客イベントを開催します!

春の華咲く、  
ヤマタノオロチ伝説ゆかりの地へ。

神々の国しまね  
1300年

高知県雲南地域

雲南を巡って、楽しんで、味わって!  
神々の国しまねプロジェクト 雲南圏域イベント

## オロチの里の贈り物

出雲神楽と食のフェスタ 2012.4/14(土)・15(日)  
うなんオロチ街道フェア 2012.4/1(日)～5/31(日) オロチ探しの達人 2012.4/1(日)～5/31(日)

■主催/神々の国しまね雲南地域実行委員会 ■共催/神々の国しまね実行委員会 ■お問い合わせ/神々の国しまね雲南地域実行委員会事務局 0854-45-5880

## 平成23年 雲南広域連合議会12月定例会

平成23年12月26日、平成23年雲南広域連合議会12月定例会を開催しました。今回の議会には次の議案を提出し、原案通り可決されました。

### 議決された事項

#### ○平成23年度雲南広域連合一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出の総額から歳入歳出それぞれ251千円減額し、歳入歳出の総額を歳入歳出それぞれ1,109,892千円としました。

#### 主な内容

「しまね」の魅力発見始まる事業助成事業の実施に伴う増額  
高規格救急自動車等の整備実績に伴う減額

#### ○監査委員の選任につき同意を求めることについて(同意第3号)

監査委員(識見を有する者)の任期満了に伴い、井上眞澄氏(飯南町)の選任について同意されました。



## 雲南地域 宝探しの達人 結果報告

平成23年10月15日～11月30日まで実施しました、「雲南地域 宝探しの達人」〈神話バージョン〉の応募結果を報告します。

- 達人クラス (24箇所全ての答えを集めて応募された方) … 255名
- 一般クラス (12箇所以上の // ) … 252名
- 初級クラス (6箇所以上の // ) … 89名

この中から抽選で当選された方には12月に賞品を発送させていただきました。多数のご参加ありがとうございました。



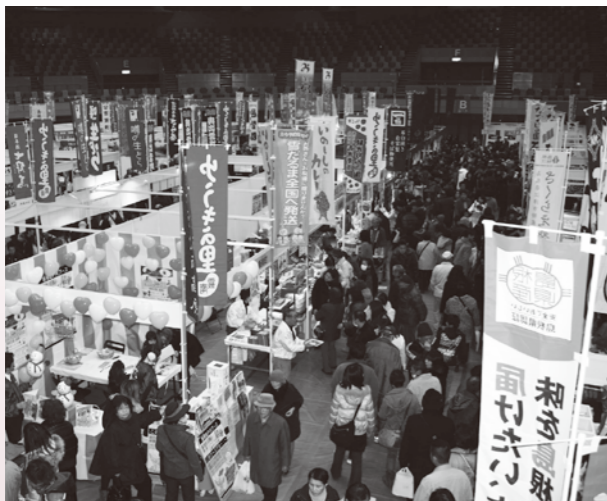
# 「島根ふるさとフェア2012」について

平成24年1月21日(土)、22日(日)に広島市の広島県立総合体育館周辺で行われる「島根ふるさとフェア2012」に今年も参加します。今回で15回目となるこのフェアのテーマは、「神々の国のおもてなし」です。

雲南地域からは、屋内「しまねまるごと特産市」へ19業者、屋外「しまねあつあつ屋台村」へ13業者が参加します。主な販売品目は、屋内「農林産物、乳製品、漬物、そば、生どら、イノシシ肉まん」など、屋外「そば、焼そば、奥出雲和牛焼肉、杵つきもち」などです。

雲南広域連合ブースでは、雲南地域の魅力や観光資源の情報を発信してまいります。また、雲南地域の特産品やお買物券などが当たるガラポン抽選会を実施します。

## ● 昨年の「島根ふるさとフェア2011」の様子



島根の特産品が買える屋内会場の「島根まるごと特産市」はいつも大人気です。



島根の美味しいものが食べられる屋外会場の「島根あつあつ屋台村」は歩けないぐらい混雑していました。



ステージでは、郷土芸能が披露されます。(写真：南加茂貴船神楽社中)



雲南地域のご当地キャラも応援に駆け付けてくれました。(写真：インガシンジャー)

# 雲南地域ふるさとガイド研修を 開催しました!

## ～藤岡大拙先生と神話を学ぼう～

平成24年(西暦2012年)は、古事記が編さんされてから1300年目を迎える年になることから、古事記・出雲国風土記に関わりの深い雲南地域をよく知ってもらおうと、研修会を開催しました。古事記・出雲国風土記に見識の深い藤岡大拙先生の講習会ということもあり、毎回大勢の方が集まる大人気の研修会になりました。



講師 藤岡 大拙 氏

### 第1回 奥出雲町 「出雲国風土記」の中の仁多郡について

**日にち** 平成23年9月24日(土)

**場所** 奥出雲町 カルチャープラザ

**参加者** 84名

午後から神話の関連地を巡るツアーも開催されることもあり、多くの方々が出席されました。



### 第2回 雲南市 「古事記」・「出雲国風土記」と雲南市

**日にち** 平成23年11月6日(日)

**場所** 三刀屋農村環境改善メインセンター

**参加者** 51名

雲南市は、特にヤマタノオロチ伝説の関連地が多いこともあり、出席者は高い関心を持って聞いていらっしゃいました。



### 第3回 飯南町 飯南町に伝わる神話

**日にち** 平成23年12月4日(日)

**場所** ふれあいホールみせん

**参加者** 59名

オオクニヌシの琴があるとされる「琴引山」や、相撲の起源の話に出てくる「ノミノスクネ」の話など、出席者は熱心に聞き入っていらっしゃいました。





## 介護保険料の税控除

1月～12月に納めていただいた介護保険料は、住民税や所得税の社会保険料控除の対象となります。

### 年金天引きによる納付の場合

被保険者本人に限り社会保険料控除の対象となります。納付した保険料額は年金保険者から送られる「源泉徴収票」でご確認ください。

### 納付書や口座振替による納付の場合

被保険者ご本人、あるいは被保険者に代わって介護保険料を納付した同一世帯の方は社会保険料控除の対象となります。納付書納付の場合は「納入通知書兼領収書」、口座振替の場合は「通帳の記帳」で金額をご確認ください。

※申告の際に納付証明書を添付する必要はありません。申告書に納付した保険料額を記入していただくだけで結構です。  
金額が確認できない場合は、各市町の介護保険担当窓口か雲南広域連合へお問い合わせください。



## 第5期介護保険事業計画を策定中です！



介護保険事業を運営する保険者は、介護保険法の定めにより、介護保険事業における保険給付の円滑な実施が確保されるよう3年を1期とした『介護保険事業計画』を策定することになっています。

雲南広域連合では、平成23年度において、第5期介護保険事業計画(平成24年度～平成26年度)を策定しています。

詳細については、平成24年5月15日発行予定の「広報うなん5月号」に掲載する予定です。

### 保険料の急激な上昇が抑制されています

介護従事者の処遇改善のために介護報酬が改定(3%プラス)されましたが、その上昇分を国が負担することで保険料の急激な上昇が抑制されています。本来4,258円の保険料基準額が4,200円に軽減されています。

## 介護保険の利用者負担が高額になったとき…

1か月に支払った利用者負担(1割)が、一定の上限額(下表)を超えたときには、申請により超えた分が「高額介護サービス費」として支給されます。

(福祉用具購入費・住宅改修費の1割負担、食費・居住費、日常生活費等は対象となりません。)

所得区分		世帯の上限額
(1)	(2)または(3)以外の人	37,200円
(2)	住民税世帯非課税	24,600円
	合計所得金額及び課税年金収入額の合計が80万円以下の人 老齢福祉年金の受給者	15,000円※ 15,000円※
(3)	生活保護の受給者	15,000円※
	利用者負担額を15,000円に減額することで、生活保護の受給者とならない場合	15,000円

※個人単位の上限額になります。

### 【支給額】

高額介護サービス費の支給は個人単位で、上限を超えた世帯合算負担額を個人の負担額の割合で按分した額となります。

《世帯合算の計算例》

世帯構成	自己負担額	世帯上限額	利用者ごとの負担上限額	支給額
Aさん	30,000円	24,600円	$24,600 \times 30,000 \div (30,000 + 10,000) = 18,450$ $> 15,000 \rightarrow 15,000$ 円	$30,000 - 15,000 = 15,000$ 円
Bさん	10,000円		$24,600 \times 10,000 \div (30,000 + 10,000) = 6,150$ 円	$10,000 - 6,150 = 3,850$ 円

Aさん：住民税世帯非課税で、合計所得金額及び課税年金収入額の合計が80万円以下

Bさん：住民税世帯非課税

### 【支給申請】

高額介護サービス費の支給対象となったときは、雲南広域連合から「高額介護サービス費給付のお知らせ」が届きます。お知らせが届いたら、同封の「高額介護(居宅支援)サービス費支給申請書兼請求書」を各市町の介護保険窓口へ提出してください。

申請は初回のみで足り、以後の申請手続きは不要となります。申請いただいた方については、以後支給対象となるときは自動的に初回指定口座へ振込みとなり、支給決定通知書のみを送付します。

※振込先の変更を希望されるとき(指定口座を解約したとき、口座名義人が亡くなったときなど)は、再度申請書を提出してください。



# 平成23年中の火災・救急・救助統計

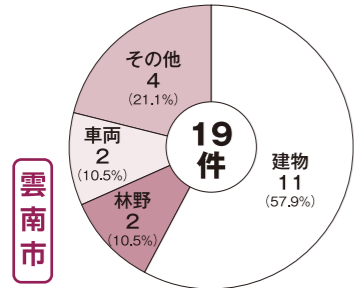
出動件数

平成23年1月1日～12月31日

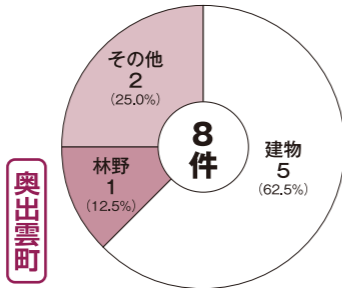
## 火災出動

32件

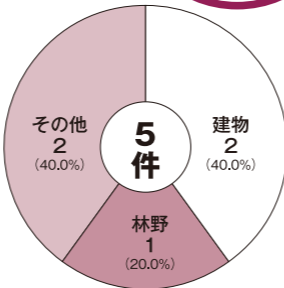
平成22年 19件



雲南市



奥出雲町

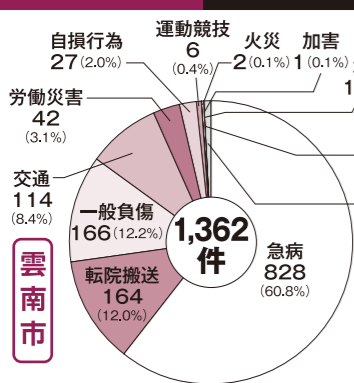


飯南町

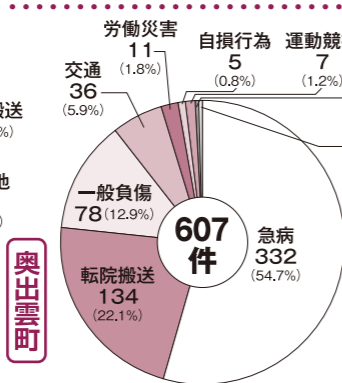
## 救急出場

2,252件

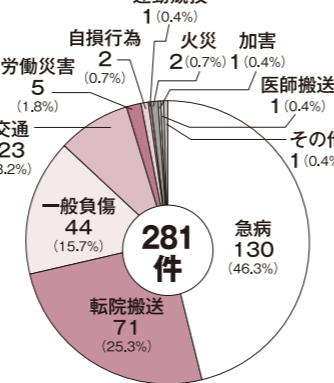
平成22年 2,062件



雲南市



奥出雲町



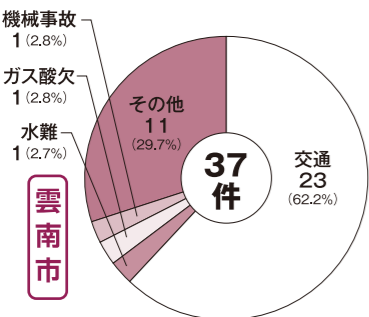
飯南町

※他2件は県内交通事故1件、県外労働災害1件

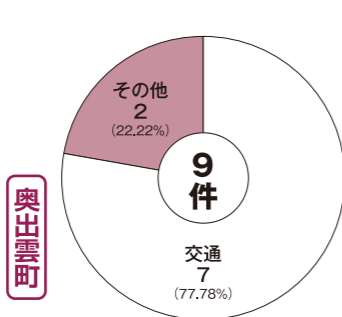
## 救助出動

53件

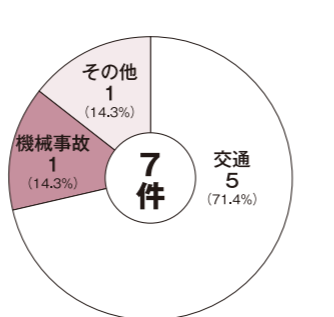
平成22年 56件



雲南市



奥出雲町



飯南町

平成23年中の火災件数は32件発生し、平成22年と比較すると13件増加となりました。その原因の中で、たき火、枯れ草焼き、ゴミ焼きが10件を占めており、屋外におけるちょっとした不注意や油断から火災となっています。火を取り扱うときは、その場を離れない、消火器具を準備するなど基本的なことを忘れないようにしましょう。

救急件数については、2,252件で過去最高の件数でした。今年度から運航が開始されたドクターヘリの搬送件数は、県内で338件搬送されており、その内当管内においては89件と最も多く搬送されています。また、ドクターヘリ要請時の地上支援のため、指揮隊も97件出動しています。

救助件数については、平成22年と比較すると3件減少しました。



「消したはず 決めつけないで もう一度」

# 新春のごあいさつ



雲南消防本部 消防長 佐藤 均

平成24年の輝かしい新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。地域住民の皆様をはじめ、関係機関の皆様には、平素より、格別なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。さて、昨年を振り返りますと、3月11日には観測史上最大となる東日本大震災が福島の津波などにより未曾有の大惨事となつたところを、この震災に際し、雲南消防本部からも延べ14名の職員を緊急出動し、被災地の支援に努めました。また、9月には相次いで発生した台風により、甚大な被害がもたらされたこと、さらには、自然災害の脅威を痛感いたしました。このように、自然災害の脅威を痛感し、防災意識の向上を図る必要があります。雲南消防本部では、防災意識の向上を図るため、防災訓練や防災講座を開催し、防災意識の向上を図ります。また、防災意識の向上を図るため、防災訓練や防災講座を開催し、防災意識の向上を図ります。

今年度は、防災意識の向上を図るため、防災訓練や防災講座を開催し、防災意識の向上を図ります。また、防災意識の向上を図るため、防災訓練や防災講座を開催し、防災意識の向上を図ります。また、防災意識の向上を図るため、防災訓練や防災講座を開催し、防災意識の向上を図ります。また、防災意識の向上を図るため、防災訓練や防災講座を開催し、防災意識の向上を図ります。

# 住宅用火災警報器の設置状況

雲南防火委員会（会長 佐藤消防長）では、住宅用火災警報器の設置状況調査のため管内の1,000世帯にアンケート用紙を送付し、皆様の協力のもとに600世帯から回答をいただきました。その結果は以下のとおりです。

調査結果	すべての寝室と階段室に、住宅用火災警報器を設置している・・・74.5%
	一部の寝室と階段室に、住宅用火災警報器を設置している・・・19.3%
	全く設置していない・・・6.2%

(平成23年11月調査)

昨年は管内において住宅火災が7件発生し、その内住宅用火災警報器が設置されていた住宅はわずかに1件でした。とても残念な結果ですが設置されていない住宅で火災が多発しました。管内から住宅火災がなくなるよう防火意識を高め、住宅用火災警報器をまだ設置されていないご家庭はすぐに設置しましょう。

**住宅用火災警報器は義務設置です!!**

春の火災予防運動3月1日～7日



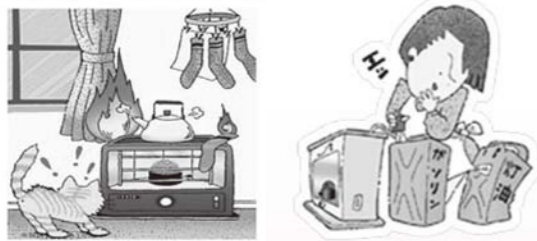


## 石油ストーブ火災に注意！！

このところ節電意識により、石油ストーブを使用するご家庭が例年に比べ急増しています。  
石油ストーブは、エアコンやファンヒーターに比べ炎が露出しているため、その取り扱いを誤ると火災になる危険性があります。

### ～安全に使用するポイント～

- 燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ストーブのまわりで洗濯物を干さない。
- 間違ってもガソリンを給油しない。



- 給油するときは、必ず火を消してから行う。
- カートリッジ式タンクのキャップはしっかりと締め付ける。
- 就寝時や外出時は、必ず火を消す。

## 雪にご用心！！

冬期になると、雪ずりにより煙突が折れて火災が発生しています。  
また、ボイラーなどの燃料ホースが破損して燃料漏洩事故も発生しています。  
このような事故を防ぐために、次の事に注意してください。

- 煙突の補強を行い、焚く前に必ず点検を行う。
- 燃料タンク付近の除雪やホースの点検を行う。
- 雪が蓄積する所には、防雪対策を行う。



### 雪下ろしにも注意

毎年、雪下ろし中に転落したり、ずり落ちた雪に埋もれるなどの死傷事故が発生しています。  
雪下ろしの際は、次の事に注意して安全に作業しましょう。



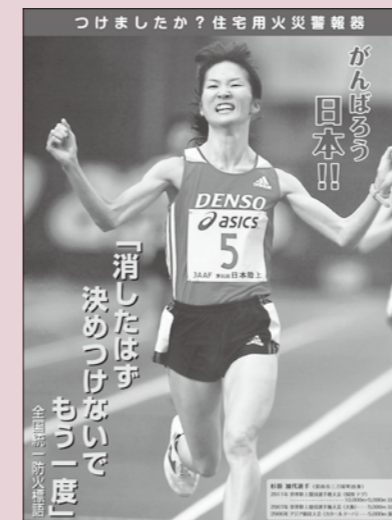
- 曇り空で、雪が固い時に行う。
- ヘルメット、命綱、長靴の滑り止めなど安全面を徹底し、軽くて使いやすい道具を使用する。
- 作業前には、下に人がいないか確認する。
- 屋根では、しっかりした足場を確保し、雪を20cm以上残す。(下ろし過ぎると滑りやすくなる)
- 明るい時間帯に2人以上で行い、お互いの安全を確認する。

## 防火への啓発活動

### 火災予防図画コンクール・ポスターコンクール

秋の火災予防運動の一環として、幼稚園・保育園（所）の園児を対象に火災予防図画コンクールを実施しました。管内38の園（所）から364点の応募があり、いずれの作品も子供たちの元気あふれる素晴らしい作品でした。  
審査の結果、最優秀賞1点、消防長賞5点、金賞26点、銀賞32点、銅賞58点が選ばれ、各町内のショッピングセンターに展示し火災予防を呼びかけました。

#### ポスターコンクール 最優秀作品



#### 図画コンクール 最優秀賞



横田幼稚園  
たかはし うきょうくん

秋季火災予防広報用ポスターコンクールを行い、消防職員各部署8チームから14作品の提出がありました。

最優秀作品には、三刀屋町出身で、陸上界の長距離で活躍中の杉原加代選手を起用した作品が選ばれ、管内の全戸及び事業所に配布し火災予防広報を図りました。

### 幼年消防クラブ 防火の誓い

(財)自治総合センターが、宝くじの助成金で実施した防火思想普及啓発事業により、2つの防火クラブに防火活動用資器材の交付がありました。

#### 和太鼓の交付 (平成23年11月30日)

雲南市立吉田保育所幼年消防クラブ(会長 木下弓子所長、クラブ員25名)へ幼児期の防火思想の普及啓発を目的に和太鼓一張り交付されました。

園児たちは、「火遊びはしません。太鼓を大切にします。」と誓いの言葉を述べ、勇壮で力強い太鼓演奏を披露しました。今後、地域の行事や保育公開などで火災予防の音を響かせます。



#### 軽可搬消防ポンプの交付 (平成23年12月11日)

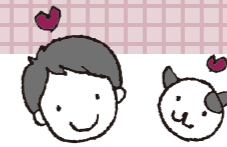
雲南市大東町の久野女性防火クラブ(会長 藤原こずえ、クラブ員188名)は、最寄りの消防署から遠方に位置していることから、家庭をはじめ地域を守る者としてこの度交付された軽可搬消防ポンプを活用し、安全・安心な地域確立を図られます。



## 4月はたき火炎防止月間です



# ゆきの里 雲南 イベント情報



時 時間 入 入場料・参加料 問 お問い合わせ

# 2012 [EVENT INFORMATION 2012]

4月29日(日・祝日) 奥出雲町

## 船通山 カタクリ登山

船通山(奥出雲町竹崎)  
ヤマタノオロチ退治の舞台船通山。その山頂に可憐に咲くカタクリの花を楽しむ登山イベントです。

問 奥出雲観光協会  
TEL 0854-54-2260



4月下旬 奥出雲町

## 鬼の舌震川開き

鬼の舌震(奥出雲町三成)

巨岩・奇岩の迫力ある景色「鬼の舌震」での安全を祈願した川開き神事です。

問 奥出雲観光協会  
TEL 0854-54-2260



4

April・卯月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

4月8日(日) 雲南市三刀屋町

## がん封じ笹酒まつり

成覚寺(三刀屋町中野)

竹筒のまま護摩壇の炎で温められた笹酒をいただき、がん封じを祈ります。

問 成覚寺  
TEL 0854-45-4800



4月15日(日) 雲南市三刀屋町

## 峯寺護摩供養

峯寺(三刀屋町給下)

燃え盛る炎の中に護摩木を投げ入れ、無病息災・家内安全を願う伝統行事です。

問 峯寺  
TEL 0854-45-2245



3月18日(日) 雲南市木次町

## 創作市民演劇 「異伝ヤマタノオロチ」

チェリヴァホール

古事記編さん1300年記念「ヤマタノオロチ伝説」をテーマとした本格創作市民劇にご期待!

時 未定  
入 一般2,000円(当日2,500円)  
高校生以下1,000円(当日1,300円)  
問 チェリヴァホール  
TEL 0854-42-1155

3月25日(日) 雲南市三刀屋町

## 三刀屋天満宮 春の例祭

三刀屋天満宮(三刀屋町三刀屋)

学業の神様菅原道真公を祀る三刀屋天満宮の春祭りです。

問 三刀屋天満宮社務所  
TEL 0854-45-2899



3月下旬~4月下旬 雲南市木次町・三刀屋町

## 雲南市さくら祭り

斐伊川堤防桜並木ほか

ぼんぼりの点灯、桜のライトアップあり。4月7日には打ち上げ花火等イベントを開催予定。  
メインイベント:4月7日(土)、8日(日)

問 雲南市商工観光課  
TEL 0854-40-1054



3月11日(日) 雲南市加茂町

## 第7回 雲南神楽フェスティバル

加茂文化ホールラメール

市内で活動している多数の神楽団体が共演し、「神楽の里」雲南市を市内外に広く発信します。

時 10時~17時  
入 高校生以上 前売り1,000円 当日1,500円  
小中学生 前売り 500円 当日 700円  
問 雲南市商工観光課  
TEL 0854-40-1054



3月中旬 雲南市大東町

## 春紅桜(河津桜)の桜祭り

春殖農村公園 (春殖交流センター敷地内)

春紅桜(河津桜)の開花時期に合わせて「桜を育てる会」によるテント村や各種イベントが開催されます。

問 春殖地区振興協議会 (春殖交流センター内)  
TEL 0854-43-2709



2月5日(日) 雲南市木次町

## チェリヴァシアターLIVE 「ケイタイ・クローン」

チェリヴァホール

松江市を中心に活動中の「劇団Yプロジェクト」によるライブ感あふれる生の演劇ステージ。

時 開場:13時30分 開演:14時  
入 一般2,000円(当日2,500円)  
高校生以下1,000円(当日1,300円)  
問 チェリヴァホール  
TEL 0854-42-1155



3

March・弥生

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

3月4日(日) 雲南市加茂町

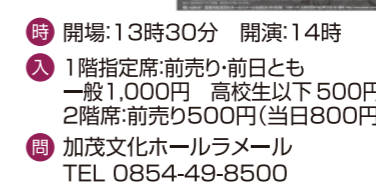
## ラメールミュージカルスクール公演 洗濯機の中

ヤマタノオロチ 現わる!

加茂文化ホールラメール

ヤマタノオロチ伝説の土地「雲南市」を舞台にした、子どもたちの「今」を表現する新作ミュージカル。さあ!あなたも、みんな大好き輪になって!

時 開場:13時30分 開演:14時  
入 1階指定席:前売り・前日とも 一般1,000円 高校生以下 500円  
2階席:前売り500円(当日800円)  
問 加茂文化ホールラメール  
TEL 0854-49-8500



2

February・卯月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

1月29日(日) 雲南市掛合町

## カキまつり

道の駅「掛合の里」

呉市音戸町直送の新鮮なカキを販売。その他地元団体の出店もあります。

問 掛合町ふるさとまつり実行委員会 事務局(掛合総合センター内)  
TEL 0854-62-0300



2月5日(日) 雲南市三刀屋町

## 堂餅さん

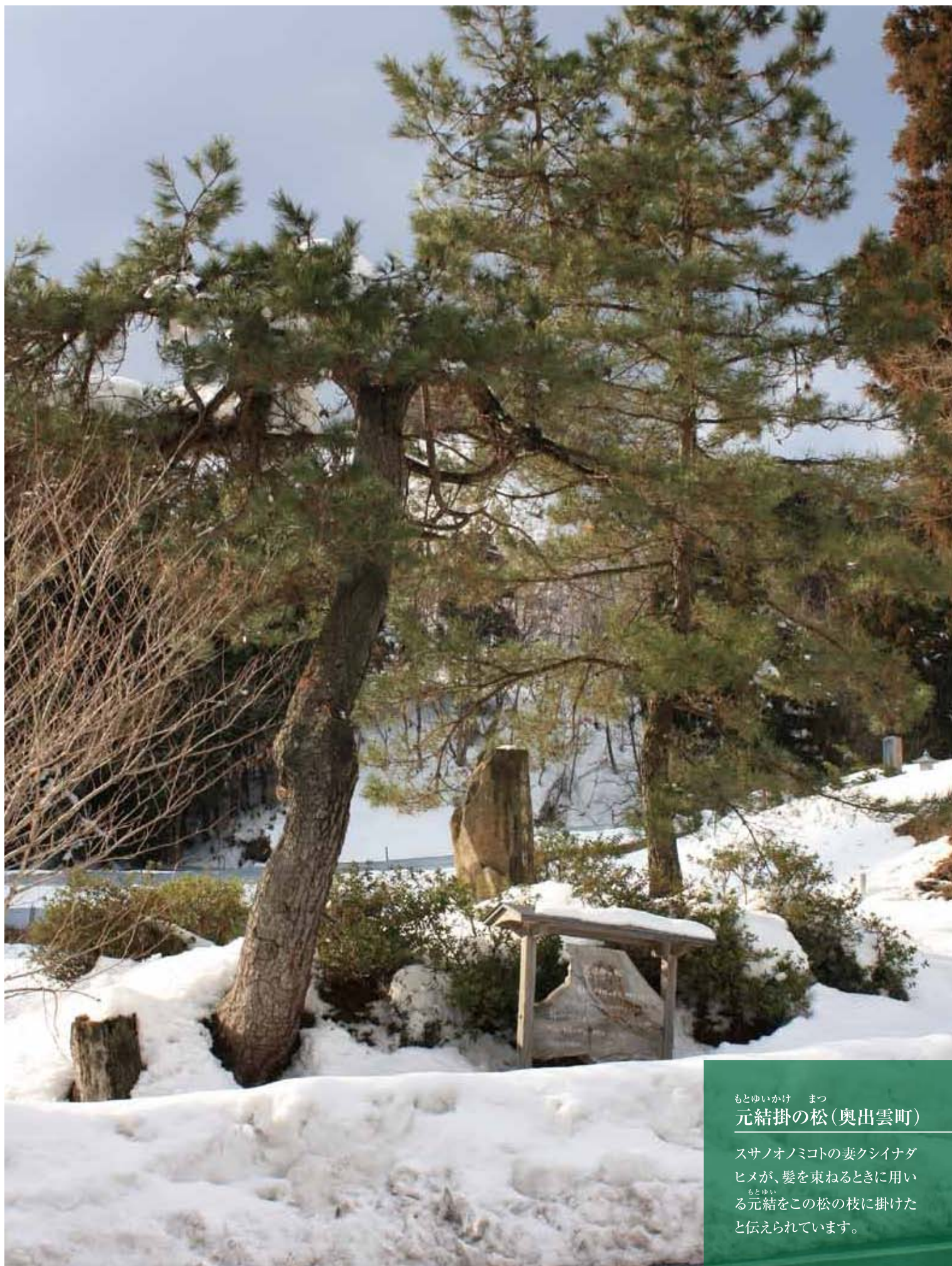
寿福寺(三刀屋町多久和)

大きな餅を2個観音堂にお供えし、参列者が長い大数珠を回しながら無病息災や五穀豊穡を祈願します。

問 寿福寺  
TEL 0854-45-2975







もとゆいかけ まつ  
元結掛の松(奥出雲町)

スサノオノミコトの妻クシイナダ  
ヒメが、髪を束ねるときに用い  
る元結もとゆいをこの松の枝に掛けた  
と伝えられています。

